社会福祉法人　ひまわり　広報部発行　杵築市　ひまわり　検　索
0978-66-5500　https://etoh-g.jp/

社会福祉法人ひまわり理念
・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基　本　方　針
・利用者のあるがままの姿を受入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします。
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます。
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します。
・社会で通用する接遇を修得し、利用者に明るく気持ちの良い態度で接します。
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます。

社会参加型介護予防メニュー開始！！

「元気に働くぞっ！1・2・3！」

『元気があれば何でもできる。』この聞き覚えのあるフレーズは、あの偉大なプロレスラーアントニオ猪木が口癖のように言っているセリフです。我が国は長寿大国と呼ばれて久しく、さらに健康寿命も長くなり、70代、80代であっても元気に働く事が出来る方が増えております。そこで、ひまわり荘では生きがいデイサービス利用者を対象に「社会参加型介護予防メニュー」を始めました。

このメニューは、たとえ高齢になっても、”住み慣れた地域でいつまでも役割や生きがいを持って活躍したい！“という思いを何とか形にできないかという観点で、杵築市をはじめ地域の各関係者からの話も伺い、議論を重ねて実現するに至りました。

「社会参加型介護予防メニュー」の内容ですが、施設内の「食事準備」や「洗濯物たたみ」を無理のない範囲で行って頂いており、その対価としてお給金という形で謝金をお支払いさせていただいております。また、その活動量を数値化して記録しております。

メニューを通して”役割を担う“という動機づけを持つきっかけとなり、お手伝いいただいた分はささやかですが現金を受け取っていただくことで、やり甲斐や生きがいを感じていただき、”また来たいな“”嬉しいな“という気持ちがそれらを継続していくことへつながっていきます。ひまわり荘へ通い続けること、家から出て施設の活動に参加したり働いたりすることは、まさに社会参加の一環であり、心身ともに元気であり続けることが、この上ない介護予防となるはずです。利用される皆さまの希望に沿ったメニューとなっており、参加された利用者様は「少しでも役に立てて嬉しい、元気に働くぞ！」と大変喜ばれています。この取り組みによって、まずは利用者様の笑顔が増えるきっかけ作りができ、元気で居続ける方が増えることで健康寿命の維持・増進につながったり、元気な方が集まる地域づくりに貢献ができればと思います。

毎月二〇日発行　編集責任者　社会福祉法人ひまわり　高尾毅一

大明Dr の大きく、明るく、健やかに！

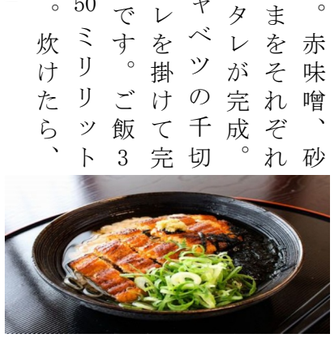
インフルエンザと新型コロナウイルス

うだる様な暑さもやっと峠を越しそうです。食欲の秋、実りの秋に入り、すぐに冬将軍が到来しそうです。今年の冬は、誰もが経験した事のないインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が心配されます。皆様もテレビや新聞等で良く目にすると思いますが、両方の病気とも症状が良く似ており、医療機関も大変慌ただしくなる事は間違いないと思いますが、皆様お一人お一人も、今迄以上の自己管理をして徹底的に手洗い、手指消毒、うがい、マスクの着用、密の回避、部屋の換気等を自己責任として実践して下さい。その上で「発熱」や「倦怠感」等の症状がでた場合には、直接に病院等を受診するのではなくまず、かかりつけ医に電話をして、先生の指示をしっかりと聞いて行動をして下さい。場合によっては対応可能な医療機関を紹介してもらう様なケースも出てくると思います。今シーズンも間もなくインフルエンザワクチンの予防接種が開始となります。東京都あたりは、都の財源をあてて、高齢者や基礎疾患のある方々へは全額補助にてインフルエンザワクチンの接種を全員に実施するようで他県の判断材料の一助にはなるかも知れません。繰り返しとなりますが、誰もが経験したことのないシーズンを迎えます。どちらに感染したか分からず両方を疑うケースが多くなると想定されますが、必要以上に恐れず、基本的対策（手洗い、うがい、消毒等）を正しく行って行きましょう。

エトウ　ダイメイ
氏　名：衛藤　大明
専門医：医学博士
　　日本外科学会専門医
趣　味：魚釣り

名古屋旅行

どこかに遊びに行きたい！と思ってもコロナ渦でもあり中々遠くへは行けませんね。そんな時には一日を通じてその土地の名物を食べて旅行気分を味わいましょう。今回は名古屋編です。先ず朝食はあんトーストです。食パンの上にあんを塗り、バターを置いてバターが溶けるまで焼いたらカットして完成です。昼食は味噌カツ丼。豚カツはスーパーで買ってきてください。キャベツの千切りも買ってきてもよいでしょう。赤味噌、砂糖、酒、みりん、白ごまをそれぞれ大さじ1を混ぜ合わせタレが完成。飯に載せます。出汁替わりの昆布茶を掛けて薬味はお好みで完成です。名古屋旅行楽しんでいただけたでしょうか？え？私ですか？名古屋には行った事はないですけどね！



編集後記

狭いです。編集後記史上最も狭いです。プロレスラーの船木誠勝選手の額より狭いです。上の名古屋名物に押しつぶされそうな今号の編集後記です。皆様如何お過ごしでしょうか？私は元気です。さて、毎度のことながら今号もこのコーナーに書くことが無いなと思案に暮れながら、額の狭い有名人をインターネットで調べてみると桑田真澄投手のお子さんのマットさんやお騒がせ中の俳優の伊勢谷友介さんがあがってきますが、まだまだ船木選手に比べると広いですね。船木選手は髪の生え際から眉と眉から目の距離が殆ど一緒です。来月は何か面白い事を書きますね。では。

高尾

老健梅桃

誕生日会

毎日暑い日差しが夏を感じさせる候、8月の誕生日会を行いました。2名の方が誕生日を迎えられ、皆様と一緒にお祝いしました。介護職員による紙芝居「金色夜叉」を行いました。皆様で歌を歌い、懐かしいと好評でした。最後は、かき氷を提供し、夏を感じ、涼むことが出来ました。

※『金色夜叉』（こんじきやしゃ）は、尾崎紅葉が書いた明治時代の代表的な小説。読売新聞に明治30年1月1日から明治35年5月11日まで連載された。前編、中編、後編からなっている。執筆中に作者が死亡したため未完成である

きつきの里デイサービス

納涼祭

8月25日と28日にきつきの里デイサービスでは納涼祭を行いました。お菓子引きゲームやスイカ割り・・・この日一番盛り上がったのは職員によるロシアンルーレットゲームでした。職員3人が同時にシュークリームを一口で食べ、どの職員が辛子入りシュークリームを食べたか当てるゲームです。つまり、普通の甘いシュークリームを食べた職員が辛いのを食べたふりをした職員が平気な顔を演技するわけです。その演技を見破り、辛子入りを食べた職員を当てるのがこのゲームの醍醐味です。中には演技が出来ず、思わず辛子入りを噴き出してしまう職員もおり、会場は笑いに包まれました。最後には、今夏、コロナ渦で実施出来なかった盆踊りを踊り、大盛況で納涼祭を終えました。

ひまわりハウス

扇子作り

まだまだ日中は暑い日もありますが、朝晩涼しくなってきて秋を感じる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？ひまわりハウスでは、暑い日を乗り切って頂こうと扇子作りをしました。まずは柄選びからです。皆様にお好みの柄の折り紙を決めていただき、少し厚みのある紙に貼ります。ひまわりハウスではカレンダーを使いました。それを蛇腹に折っていきます。これがなかなか大変で、「同じ幅に揃えきらんで、結構力がいるな～」と苦戦されていました。最後は、中央にV字の切り込みを入れて貼り合わせれば完成です。皆様から「涼しげで良い柄やな、良く似合ってかっこいいな」と大好評でした。是非皆様も世界にひとつしかない自分だけの扇子を作ってみてはいかがでしょうか？

瑞雲荘

おやつ作り

瑞雲荘ではおやつ作りを行いました。暑い日が続く中、利用者様に涼んでもらえるようにアイスクリームにカラースプレー（カラフルなつぶつぶ）やクッキーやフルーツのトッピングをして召し上がって頂きました。トッピングを見た利用者様からは「こげぇトッピングをのせて良いんかい？このつぶつぶは色が良いなあ！」とおっしゃられたり「このつぶは食えるんかい？」と見慣れないカラースプレーに驚かれる利用者様もおられました。皆さま涼んでいただけたでしょうか？

三楽園デイサービス

ペーパークラフト

今回はテディベアの夏バージョンで麦わら帽子とリボンがかわいい女の子です。お顔もとてもかわいらしく好評で、多くの方が取り組んでいらっしゃいます。A4サイズ8枚で細かい部分もありますが「あー、切り過ぎた」と苦笑しながらもがんばって切られていました。

デイケア梅桃

デイケア梅桃では夏祭りとしてヨーヨー釣りを行いました。利用者様に空気入れを使って膨らませてもらい、口を結び、リハビリ要素も取り入れながら楽しく行いました。

ひまわり荘

バスケで集中力アップ

ひまわり荘のレクレーションは、体を動かすゲームを中心に行っていますが、中でも「バスケットゲーム」は動作だけでなく、集中力も大切です。ゴールの中にボールを入れるのも大変ですが、ゴールを通過して下にある得点箱に入れなければいけません。ある利用者様は「集中し過ぎて毛が抜けた！」と大爆笑しながら楽しまれていました。

また、別の日には調理訓練の一環でフレンチトーストを作りました、梅桃前にあるコスモスさんへ歩いて出かけ、卵やバターを買って午後から調理を行い、出来上がったトーストは当日のご利用者様全員で3時のおやつとしていただきました。調理過程を見ていた他の利用者様からも、『こんな簡単なら家でも出来るな』とうれしい声もありました。